

〈日本株〉

8月の展望 国内外の景気動向が焦点になる場面が増加

ディフェンシブ色の強い銘柄や脱炭素関連

日本株市場は7月に入ってから、やや持ち直しの基調になった。米利上げ幅の拡大や景気減速の懸念を一旦織り込んだ可能性がある。参議院選挙を通過した国内政治の安定感を再認識したほか、円安基調も好感したと思われる。

ただ、米金融政策はインフレ次第の状況に変わりはない。欧米でインフレ抑制に向けた金融引き締めが加速する中、今後の株式市場では、国内外の景気動向が焦点になる場面が増えると予想される。業績が景気の影響を受けにくいディフェンシブ色の強い業種(情報・通信、医薬、電気・ガス等)へと、物色の変化は続くと考えられる。

一方、脱炭素関連にも注目したい。政府は2030年までに、脱炭素関連投資が約150兆円との見通しを発表している。日本経済新聞社の「設備投資動向調査」(6/21発表)によると、主要企業の2022年度設備投資計画は前年比25%増で1973年以来の高い伸びになった。今後、脱炭素関連の設備投資の増加が期待される。

(7/26 田部井)

7月の銘柄・業種別騰落率(6/30→7/25)

◆東証プライム騰落率ランキング

～BEST10～

コード	社名	業種	騰落率
4443	Sansan	情報通信	30.0
7033	M S O L	サービス	25.3
7747	アビオテック	精密機器	21.3
3186	ネクステージ	小売業	19.9
6005	三浦工業	機械	19.7
2127	日本M&A	サービス	19.4
9107	川崎汽船	海運	19.3
3092	ZOZO	小売業	18.7
6861	キーエンス	電気機器	18.2
6098	リクルートHD	サービス	17.6

～WORST10～

コード	社名	業種	騰落率
6619	WSCOPE	電気機器	-24.4
3656	K L a b	情報通信	-19.9
3563	F & L C	小売業	-13.5
3482	ロードスター	不動産	-11.1
3088	マツコトカ	小売業	-10.1
9501	東京電力HD	電気ガス	-9.7
9024	西武HD	陸運	-8.4
8750	第一生命HD	保険	-8.4
9532	大阪ガス	電気ガス	-8.3
6630	ヤーマン	電気機器	-8.2

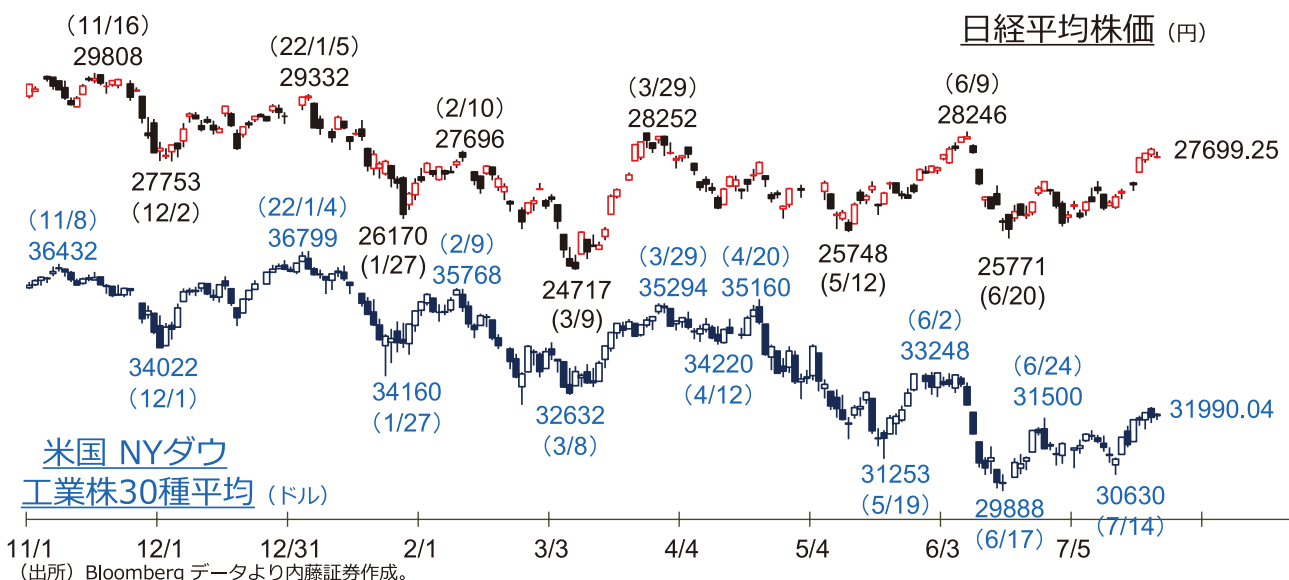
(注) 売買代金25日平均上位5分の1を対象。

(出所) Bloomberg より内藤証券作成。

◆業種別騰落率

業種	騰落率 (%)
海運	12.7
精密	10.3
サービス	7.2
電機	6.2
情報通信	4.9
小売業	4.9
機械	4.2
医薬品	4.1
化学	4.0
TOPIX	3.9
食料品	3.4
自動車	2.8
ガラス土石	2.7
証券商品	2.3
建設	2.3
鉄鋼	1.8
卸売業	1.7
銀行	1.0
陸運	0.6
繊維	0.4
非鉄	0.4
不動産	0.3
電気ガス	-4.0

◆日経平均株価、NYダウの推移 (日足、21年11月1日～22年7月25日) ※ポイントは日々終値



経常利益の進捗が良好な銘柄

◇原材料高が続く中、第1四半期の経常利益が年間計画に対して25%以上進捗の銘柄。

(選択条件)

- ・2月本決算の東証プライム市場上場銘柄。
- ・23.2期の売上高、経常利益の会社計画が前期よりも伸長(黒字転換含む)。
- ・23.2期第1四半期(3-5月期)における経常利益の進捗率が、原材料高が続いている中でも通期(年間)計画に対して25%(1/4)以上(業績に対する季節要因や上期偏重などの要因は考慮せず)。
- ・時価総額100億円以上の銘柄から選択。

(データは7月26日現在)

※業績・配当予想は本決算発表前に修正される場合がありますのでご注意ください

(円、百万円、%、億円)

コード	銘柄	業種	株価 (7/26)	決算期 (予)	経常利益		時価総額
					(予)	(3-5月期) 進捗率	
2379	ディップ	サービス	3,610	23/2	9,100	34.0	2,171.1
2651	ローソン	小売	4,735	23/2	48,500	28.0	4,749.2
2659	サンエー	小売	4,305	23/2	10,421	25.4	1,376.8
2670	A B C マート	小売	5,750	23/2	32,200	33.4	4,746.0
2685	アダストリア	小売	2,041	23/2	10,000	49.3	996.0
3050	D C M	小売	1,063	23/2	30,700	33.1	1,668.9
3086	Jフロント	小売	1,107	23/2	17,500	39.2	2,995.2
3087	ドトル日レス	小売	1,672	23/2	2,279	53.0	762.6
3333	あさひ	小売	1,311	23/2	5,700	60.6	344.0
3548	バロック	小売	823	23/2	3,088	27.1	301.8
4763	C & R	サービス	2,422	23/2	4,000	42.4	557.3
6183	ベル24HD	サービス	1,516	23/2	13,900	29.1	1,117.5
6323	ローツエ	機械	8,100	23/2	24,755	29.0	1,428.8
7516	コーナン	小売	3,850	23/2	24,400	30.1	1,335.3
7545	西松屋チェ	小売	1,681	23/2	14,000	37.1	1,169.8
7611	ハイデ日高	小売	2,133	23/2	2,600	27.7	813.7
7679	薬王堂HD	小売	2,074	23/2	4,426	29.5	409.4
7811	中本パックス	その他製品	1,616	23/2	2,600	28.7	132.1
8011	三陽商	繊維製品	887	23/2	1,140	52.0	112.0
8016	オンワード	繊維製品	252	23/2	2,050	128.7	398.0
8185	チヨダ	小売	843	23/2	1,050	41.9	325.5
8203	MrMax	小売	637	23/2	4,800	25.1	252.3
8227	しまむら	小売	13,070	23/2	52,998	28.2	4,824.6
9601	松竹	情報・通信	12,730	23/2	1,400	59.2	1,774.3

※三陽商会は、決算短信に継続企業の前提に関する重要事象等を記載。ディップの経常利益は計画値下限、JフロントはIFRS採用により税引前利益を掲載。

(出所) 各企業決算短信などをもとに内藤証券作成。

(北原)

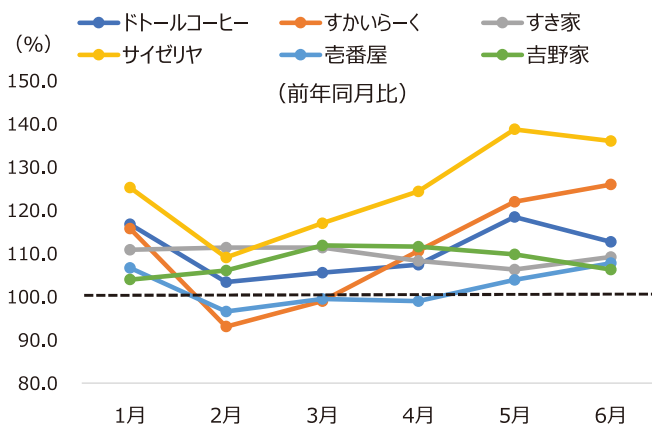
特集

月次売上高からみる小売業界動向

外食店は回復傾向

外食店内には飲食客が戻り、大手チェーン店(※)の6月の既存店売上高は2カ月連続で前年同月(=100)を上回った(図表①)。とくに、すかいらーく(3197)やサイゼリヤ(7581)など家族で食事ができるファミレス形態の回復が際立つ。

(図表①) 外食店舗の国内既存店売上高(22年)



(出所) 各企業月次データをもとに内藤証券作成

吉野家(9861)は昨年10月末の価格改定などの効果で、昨年11月以降の既存店売上高は前年超えが続く。デリバリーに対応した店舗を増やした効果も出ているようだ。このように外食店は中食需要にも対応しており、コロナ禍からの回復に向けた体制を既に構築している。原材料高は懸念されるが、値上げしたチェーン店はむしろ売上高や客単価上昇への期待が高まろう。

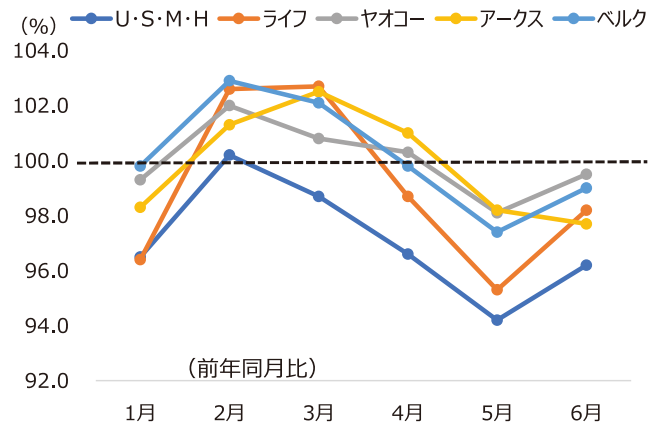
(※1) 単独業態で国内1,000店舗以上出店。

(※2) すかいらーくは国内約3,000店舗の既存店のうち、「ガスト」が1,323店舗を占める。

行動制限解除で食品スーパーは前年割れ

中小型の食品スーパー(※)は行動制限解除で内食需要が低下し、既存店売上高は前年比マイナスが続く(図表②)。仕入価格が上昇している中でも値上げを抑制している企業もあり、利益を拡大させるためのハードルが高くなりつつある。

(図表②) 食品スーパーの国内既存店売上高(22年)

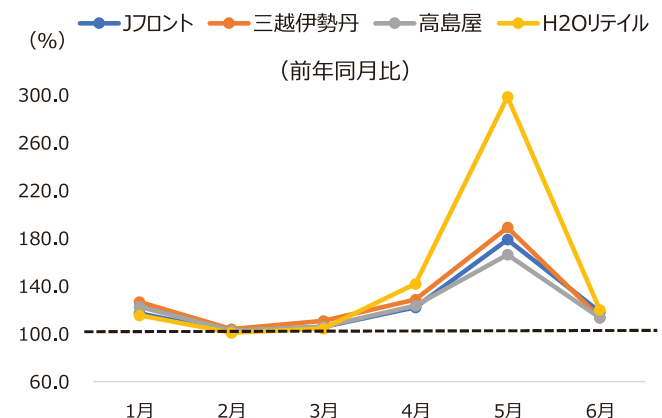


(出所) 各企業月次データをもとに内藤証券作成
(※) 時価総額1,100億円以上3,000億円以下(7/22)。

大手百貨店は高級品の販売好調続く

宝飾品や時計などの高級品が好調に推移し、大手百貨店の月次動向は前年超え(図表③)。5月は催事効果や円安による輸入品値上げ前の駆け込み需要が月次売上高を押し上げた。

(図表③) 大手百貨店の月次売上高(22年)



(出所) 各企業月次データをもとに内藤証券作成

足元では感染が再拡大している。また為替相場が歴史的な円安水準にあるほか、欧米では物価高も進む。相対的に割高となる海外旅行への需要回復が遅れることが想定され、国内での買い物需要は続く可能性がある。(7/22 北原)

IPO

出遅れグロース株を物色

◆直近新規公開銘柄一覧（22年7月27日現在、22年4月1日以降公開分）

(円)

公開日	コード	銘柄	公開市場	公開価格(決定日)	初値	その後の高値	その後の安値	事業内容	主幹事
4/4	5028	セコト・サイトアリティカ	TG	1,390	3,190	4,750	1,774	人工知能(AI)を用いた分析・コンサルティング	SMBC日興
4/7	9220	エフビー介護サービス	TS	1,400	1,561	1,961	1,076	福祉用具貸与・販売・住宅改修、介護施設運営	野村
4/12	5029	サークレイス	TG	720	2,320	2,600	955	クラウドシステム導入運用支援、自社開発システム提供	大和
4/21	9221	フルハシEPO	TS	1,140	1,733	2,798	1,205	木質系廃材のリサイクル処理、リサイクルチップ販売等	大和
4/21	9223	ASNOVA	MN	1,630	1,499	1,559	666	クビレ緊結式足場の仮設資材レンタル・販売・工事	東海東京
4/27	2997	ストレージ王	TG	660	756	854	471	クラウドに関する企画、開発、運営、管理	大和
4/27	5031	モイ	TG	470	902	1,387	496	ライブ配信コミュニケーションプラットフォーム企画、運営等	SBI
4/28	2998	クリアル	TG	930	1,600	1,954	973	不動産ファンディングオンラインマーケット運営、プロ向けファンディング	SBI
4/28	7140	ペットゴー	TG	550	1,295	1,448	676	ペット用品企画開発、ペット用スマホ通販サイト運営	みずほ
5/31	5026	トリプルアイズ	TG	880	2,200	2,319	1,026	システム開発受託、AI画像認識PF活用、将棋道場	いちよし
6/8	5032	ANYCOLOR	TG	1,530	4,810	9,200	4,800	Vtuberグループ「にじさんじ」の運営	大和、菱井
6/20	2984	ヤマチ・エムエムエステ	TS	950	878	903	743	不動産の開発、売買、賃貸、管理、仲介業	野村
6/23	2999	ホームポジション	TS	450	465	508	442	戸建分譲・静岡首位、愛知、神奈川に展開	いちよし
6/23	7386	ジャパノラティオポート	TG	1,640	1,480	1,540	1,211	住宅設備機器の延長保証、コールセンター運営	みずほ
6/23	4890	坪田ラボ	TG	470	794	1,350	661	近視、ドライアイ、老眼等医薬品・医療機器開発	SMBC日興
6/24	9227	マイクロ波化学	TG	605	550	1,020	539	電気由来のマイクロ波化学プロセスの研究開発	SMBC日興
6/27	7794	イーディーピー	TG	5,000	8,200	12,130	7,500	単結晶ダイヤモンドとその関連素材の製造	SMBC日興
6/27	9229	サンウェルズ	TG	1,940	2,300	4,300	2,265	パーキンソン病専門の有料老人ホーム、介護事業	野村
6/28	5033	ヌーラボ	TG	1,000	955	1,043	641	プロシエ外管理ツール「Backlog」等クラウドサービス	SMBC日興
6/28	9552	M&A総合研究所	TG	1,330	2,510	2,746	1,845	DX・AI技術を活用したM&A仲介事業	野村
6/29	9553	マイクロアド	TG	1,410	1,290	1,308	878	データプラットフォーム「UNIVERSE」による販促支援	SBI
6/30	9554	AVIC	TG	1,020	1,266	1,276	934	インターネット広告・検索エンジン最適化コンサルティング	みずほ
7/8	9556	INTLOOP	TG	3,500	3,150	3,220	2,505	リソース人材を活用したコンサル、システム開発支援	東海東京
7/28	5035	HOUSE I	TG	400	-	-	-	受託システム開発、中国向け越境EC、決済サービス	みずほ
7/28	5034	unerry	TG	1,290	-	-	-	人流データによるビッグデータPF運営、データ分析	SMBC日興
7/29	9557	エアークローゼット	TG	800	-	-	-	プロ向けコーデする月額制ファッションレンタルサービス	みずほ
8/2	5036	日本ビジュアルシステムズ	TS	1,520	-	-	-	マイクロソフト製品中心にDX化、クラウド等SIサービス	菱井、みずほ
8/5	7110	クラシコム	TG	1,420	-	-	-	服飾雑貨等ECサイト「北欧、暮らしの道具店」	みずほ、菱井

(注) TPIは東証プライム、TSは東証スタンダード、TGは同グロース、MNIは名証ネクスト市場。東証プロマーケット、リートを除く。

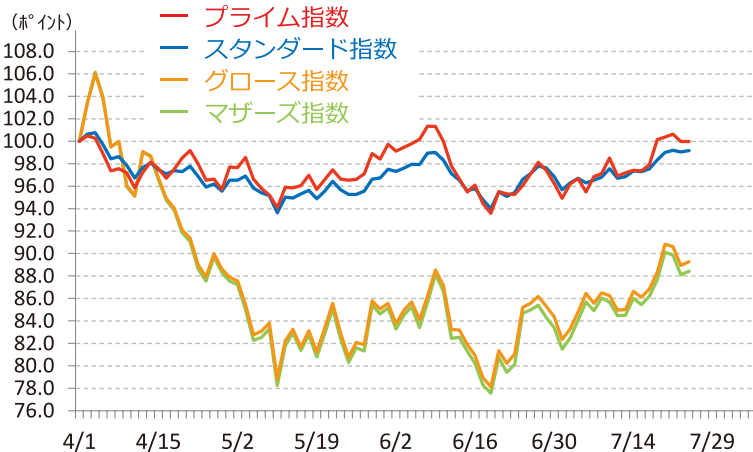
7月26日現在、ペットゴーは日々公表銘柄。

(出所) Bloombergデータ、各社HPより内藤証券作成。

(浅井)

◆東証市場指数、東証マザーズ指数の推移

(22年4月1日=100、22年7月26日現在)



(出所) Bloomberg データより内藤証券作成。

◆過去3カ月間「上昇率上位」（公開後2年以内）

(22/4/28~7/26)

(%)

コード	社名	業種	市場	騰落率
4169	ENECHANGE	情報・通信業	TG	147.5
7359	東京通信	サービス業	TG	106.2
4199	ワンダープラネット	情報・通信業	TG	88.1
9229	サンウェルズ	サービス業	TG	82.8
7367	セルム	サービス業	TS	59.4
4890	坪田ラボ	医薬品	TG	58.8
7695	交換できるくん	小売業	TG	48.9
5025	マーケットリアルティイノベーション	情報・通信業	TG	47.9
4432	ウイングアーク1st	情報・通信業	TP	47.7
9227	マイクロ波化学	サービス業	TG	42.5
7373	アイドマ・HD	サービス業	TG	41.2
4016	MITHD	情報・通信業	TS	40.9

(注) 経営統合、持株会社化による再上場、東証プロマーケットを除く。

3カ月前の月末より後の新規上場銘柄は初値からの上昇率。

(出所) Bloomberg データより内藤証券作成。

8月の
スケジュール

ジャクソンホール会議の要人発言に注目

日付	曜日	国内			海外			
		時間	指標・イベント名称	対象期	時間	地域	指標・イベント名称	対象期
1	月				10:45	中国	財新製造業PMI	7月
					23:00	米国	ISM製造業景気指数	7月
2	火	8:50	マネタリーベース	7月	17:30	香港	小売売上高	6月
3	水				10:45	中国	財新サービス業PMI	7月
					23:00	米国	ISM非製造業景気指数	7月
4	木				21:30	米国	貿易収支	6月
5	金	14:00	景気動向指数	6月	21:30	米国	雇用統計	7月
7	日					中国	貿易収支	7月
8	月	8:50	経常収支	6月				
		14:00	景気ウォッチャー調査	7月				
9	火	15:00	工作機械受注 (速報値)	7月				
10	水	8:50	企業物価指数	7月	10:30	中国	消費者物価指数	7月
					21:30	米国	消費者物価指数 (CPI)	7月
11	木		山の日		21:30	米国	生産者物価指数 (PPI)	7月
12	金							
15	月	8:50	GDP (速報値)	4-6月	11:00	中国	固定資産投資	1-7月
					11:00	中国	小売売上高	7月
					11:00	中国	工業生産	7月
16	火				21:30	米国	住宅着工件数	7月
					22:15	米国	鋳工業生産指数	7月
17	水	8:50	機械受注	6月	18:00	ユーロ圏	GDP (速報値)	4-6月
		8:50	貿易収支 (速報値)	7月	21:30	米国	小売売上高	7月
					23:00	米国	企業在庫・売上高	6月
18	木				3:00	米国	FOMC議事録 (7月26-27日分)	
					23:00	米国	中古住宅販売件数	7月
19	金	8:30	全国消費者物価指数 (CPI)	7月				
22	月				10:15	中国	LPR (貸出基礎金利)	
23	火				23:00	米国	新築住宅販売件数	7月
24	水				21:30	米国	耐久財受注	7月
25	木				21:30	米国	GDP (改定値)	4-6月
						米国	ジャクソンホール会議 (~27日)	
26	金	8:30	都区部消費者物価指数 (CPI)	8月	21:30	米国	個人消費支出・個人所得	7月
29	月							
30	火	8:30	完全失業率・有効求人倍率	7月				
31	水	8:50	鋳工業生産指数 (速報値)	7月	10:30	中国	国家統計局製造業・非製造業PMI	8月
					17:30	香港	小売売上高	7月
					18:00	ユーロ圏	CPI (速報値)	8月

(注) 赤字は注目指標、緑字は中国関連指標、青字は休場、時間は日本時間。